

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
北陸新幹線建設局入札監視委員会（第9回定例会議）審議概要

開催日及び場所		令和7年7月31日（木） 福井市地域交流プラザ 605号室	
委員		児玉実史（弁護士）、黒坂則子（大学教授）、乾徹（大学院教授）	
審議対象期間		令和6年10月1日～令和7年3月31日	
工事	抽出案件	件数 1件	(備考)
	一般競争入札方式 (政府調達協定適用対象以外)	北陸新幹線、391k7 付近ため池改修他	
役務	抽出案件	件数 1件	
	簡易公募型競争入札方式	北陸新幹線、金沢・敦賀間技術資料保存	
物品等	抽出案件	件数 1件	
	一般競争入札方式 (政府調達協定適用対象)	測量補助器具の製造及び賃貸借	
高落札率契約	抽出案件	件数 1件	
	一般競争入札方式 (政府調達協定適用対象以外)	北陸新幹線、福井鉄道建設所事務所建物撤去他	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等		意見・質問	回答
		別紙のとおり	
委員会による意見の具申 又は勧告の内容		なし	

別紙（工事）

	意見・質問	回答
1	一般競争入札方式（政府調達協定適用対象以外） 「北陸新幹線、391k7 付近ため池改修他」 企業の施工能力の加点において、WLB とカーボンニュートラルに資する認証制度の取得に応じた加点の配点が「いずれかに該当すれば1点」となっている。これらは中身の異なる項目であり、それぞれを取得している業者もあるのだから、将来的には評価方法の見直しを検討してはどうか。	実態として業界内では発展途上で機運は高まっていないため、評価項目に盛り込むことにより取得推進につなげ、取得率が高まった後、どの項目に1点の加算点を付与し重みをもたせるかという検討の余地はあると思う。

別紙（役務）

	意見・質問	回答
1	簡易公募型競争入札方式 「北陸新幹線、金沢・敦賀間技術資料保存」 価格抑制の大きな要因の一つとして当該業者の「RPA」が挙げられており、デジタル技術による業務効率化が進んでいると見受けられるが、今後機構として予定価格（積算方法）の見直しや、基準価格の設定等は考えられるか。	入札価格に開きがあるように、全ての者がデジタル化とそれに伴う業務効率化に基づいた入札価格抑制には至っていないと考えている。他方適正な競争は確保される必要はあり、価格抑制が浸透するまでは予定価格の算定方法を見直す段階ではないと考えているが、デジタル化が進展すれば、考えるべきと認識している。

別紙（物品等）

	意見・質問	回答
1	一般競争入札方式（政府調達協定適用対象） 「測量補助器具の製造及び賃貸借」 ① 本業務により工事現場の巡回にどの程度の省力化が可能かを示すことはできるか。	① 本業務の発注に踏み切った経緯として昨今の人件費の上昇がある。機構では、現場の計測等を発注者支援業務として外注しているが、その一人当たり年間単価も 1,500 万円を超える状況になっており、本契約も十分に費用対効果が期待できるものと考えている。

	② 地上車両と測量器具を購入ではなく賃貸借とした理由は。	② こういった分野は技術革新も早く、より優れた器具が出てきた際に購入していると融通が利かなくなることと考えられたため、減価償却期間等を考慮してもレンタルのほうが安いと判断し、賃貸借契約とした。
--	------------------------------	--

別紙（高落札率契約）

	意見・質問	回答
1	一般競争入札方式（政府調達協定適用対象以外） 「北陸新幹線、福井鉄道建設所事務所建物撤去他」 ① 資格要件を満たす業者は何者いるのか。 ② 落札業者と1回目の参加者以外の者が参加しなかった理由は。	① J R 西日本からの情報と、機構の参加資格者を照合したところ、当初公告時の「建築B」等級のうち資格要件を満たす者は、福井県内では該当業者は確認できず、近傍では金沢（石川）、富山、新潟には該当業者が存在し全国では7者はあることを確認している。ただし、「建築A」等級に拡大すると、福井県内だけでも5者はあることを確認している。 ② そこまで大きな発注規模ではない割には、営業線近接工事で責務が大きいといった観点から尻込みされたのではないかと推察する。

別紙（その他）

	意見・質問	回答
1	工事、役務、物品等の全体審議 なし	
2	高落札率契約の全体審議 なし	
3	一定規模以上の取引関係を有する法人との契約の全体審議 なし	
4	その他 なし	